

宝達山

宝達志水町立宝達小学校

目指す児童像

- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子



令和4年12月23日(金)

文責 校長 村田 浩彦

☆☆☆☆☆2学期もがんばりました☆☆☆☆☆

本日23日をもちまして、令和4年度の第2学期が終了しました。午前中に、終業式を行い、校長や生徒指導担当からのお話をさせていただきました。ここ数日、気温が真冬並みに低下していましたので、新型コロナウイルス感染症予防とあわせて、場所を体育館ではなく、校長室と各教室をChromebookで繋ぐ「リモート集会」としました。私からは、「2学期を振りかえって」をテーマに、校訓「よく考える子 思いやりのある子 たくましくやりぬく子」について、2学期の子どもたちの授業や行事でのがんばりを紹介しました。本校の校訓には、子どもたちの目指す姿や身に付けてほしい力が込められていますが、子どもたちはしっかりとそれを意識して2学期取り組んできました。本日の通知表渡しでは、担任の先生から子どもたちのがんばったところや伸びたところなどについてお話があったかと思います。ご家庭でも是非その点を誉めてあげてください。来年も宜しく願いたします。 村田 浩彦



校訓(こうくん)

よく考える子
思いやりのある子
たくましくやりぬく子

令和7年から 統合小学校開校

押水小学校(おしみずしょうがっこう)



校章(こうしょう)

<押水小の校章が決定>

☆☆☆☆☆直射日光が大切☆☆☆☆☆

大変寒い日が続いています。また、朝から曇っていたり、雨や雪が降っていたりということも多くなってきて、一日太陽の姿を見ることができないこともあります。

日光や紫外線には、日焼けや・しみ・そばかす・皮膚がんなどのデメリットがありますが、一方で、丈夫な歯や骨を作るビタミンDの活性化を促進するというメリットがあります。その他にも、朝起きてから日光を浴びることで、体内時計をリセットし、生活のリズムを整えるという働きや、感情を整えて心を安定させる働きのある脳内物質「セロトニン」の分泌を促進するともいわれています。少しでもお天気の良い日は外へ出て、直接日光を浴びるようにしたいものです。



<宝達っ子は元気で外遊び>

2 学期学校評価 (児童・保護者・教職員アンケート)

2 学期児童学習アンケート結果です。

<令和4年度2学期 児童学習アンケート結果と今後に向けて>

A あてはまる B どちらかといえばあてはまる C どちらかといえばあてはまらない D あてはまらない

項目	A	B	C	D
1 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。	28人(+1) (52%)	19人(+1) (35%)	5人(-1) (9%)	2人(-1) (4%)
2 分からなかったことを、もう一度勉強し直している。	32人(+3) (59%)	14人(-2) (26%)	6人(-1) (9%)	3人 (6%)
3 話し合う活動をして、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	34人(+2) (63%)	15人 (28%)	3人(-2) (5%)	2人 (4%)
4 問題の解き方が分からない時は、あきらめずにいろいろな方法で考えている。	33人(+2) (62%)	15人(-1) (28%)	5人 (9%)	0人(-1)
5 家では、自分で計画を立てて勉強している。(予習・復習を含む)	40人 (74%)	8人(-1) (14%)	3人(-1) (6%)	3人(+2) (6%)
6 授業の最後に学習内容をふり返る活動をよく行っていたと思う。	26人(+2) (48%)	20人(-1) (35%)	7人 (13%)	2人(-1) (4%)
7 学習のまとめを教科の言葉やキーワードを使って自分で書くことができた。	34人(+2) (64%)	12人(-2) (23%)	6人 (11%)	1人 (2%)

○結果より

(+・-は1学期と比較した人数の変化です)

- どの項目も83%以上の児童がAまたはBを選び、1学期よりもさらに2%増えていて、児童は学習に対して主体的に学ぶ姿勢が見られます。しかし、6の「ふり返る活動」の項目では、CまたはDを選んだ児童が多く、教師がしっかり授業の流れと時間配分を把握し、授業内容をふり返る活動を必ず入れていくよう努めていきます。
- 5の「家庭学習」では、宿題はもちろんのこと、2年生以上は、自学ノートの利用も取り入れる等、家庭学習の充実を図っていきます。

2 学期保護者アンケートのご協力ありがとうございました。結果をお知らせします。

<令和4年度2学期 保護者アンケート結果と今後に向けて>

() は今年度1学期との比較です。

項目	A	B	C
1 子どもは、学校が楽しいと言っていますか (A:楽しい B:どちらともいえない C:楽しくない)	65.5% (+3.5)	31% (+3.4)	3.5% (+0.1)
2 子どもは、毎日朝ご飯を食べていますか (A:食べている B:時々食べる C:食べない)	100% (0)	0% (0)	0% (0)
3 子どもは、学校の準備をいつしているようですか (A:準備 時間までから C:していない/わからない)	75.9% (+5.2)	17.2% (-5.2)	6.9% (0)
4 子どもは、仲良しの友達はいらっしゃいますか (A:いる B:どちらともいえない/わからない C:なし)	89.7% (+3.5)	10.3% (-3.5)	0% (0)
5 子どもは、テレビを毎日どれくらい見ますか (A:あまり見ない B:1時間ほど見る C:2時間以上見る)	19% (+3.5)	44.8% (-3.5)	36.2% (0)
6 子どもは、ゲームを毎日どれくらいしていますか (オンラインゲーム含む) (A:あまりしない B:1時間ほどする C:2時間以上する)	32.8% (-8.6)	44.8% (0)	22.4% (-8.6)
7 子どもは、毎日何時ごろ寝ますか (A:9時前 B:9時~10時 C:10時以降)	13.8% (0)	65.5% (-1.7)	20.7% (-1.7)
8 子どもは、SNSや動画配信サービスなどのインターネットを毎日どれくらい使いますか (A:あまりしない B:1時間ほどする C:2時間以上する)	25.9% (-17.2)	60.3% (+13.7)	13.8% (-3.5)
9 子どもは、「授業はわかりやすい」と言っていますか (A:わかりやすい/わかるからはい/どちらもある/わからない)	55.2% (+4.3)	44.8% (-0.8)	0% (-3.5)
10 子どもは、読書をしていますか (A:している B:時々している C:していない)	20.7% (0)	48.3% (+3.5)	31% (-3.5)
11 子どもは、家庭学習(宿題を含む)の習慣が身についていますか (A:身につけている B:身につけていない)	81% (-0.4)	19% (+0.4)	0% (0)
12 子どもは、学習塾、習い事、クラブなどに通っていますか (A:通っている B:通っていない)	74.1%	25.9%	

○今後に向けて

- 1.「学校が楽しい」と回答した子の割合が3.5%下がりました。
→子どもたちの意欲が高まる教育活動を今後も行っていきます。お子さんのことで何かありましたら、いつでも学校までお知らせください。
- △6.「ゲームを毎日どれくらいしていますか(オンラインゲーム含む)」9「子どもは、SNSや動画配信サービスなどのインターネットを毎日どれくらい使いますか」の段階で「あまりしない」と回答した割合が下がり、「2時間以上する」と回答した割合が増えました。かなりの大幅な増加です。
→ゲームやテレビの時間について、今後子どもたちと考えていきたいと思えます。ご家庭でもお話をお願いします。
- 9.「授業はわかりやすい」と回答した子の割合が4.3%上がりました。
→今後も引き続き「楽しい、わかる授業」を目指してまいります。

内部評価項目 (令和4年度2学期)

【評価基準】 A:十分なされている B:適切にされている C:あまりなされていない D:なされていない(単位:人)

項目	A	B	C	D	
(1)総合的な学習活動	1 総合的な学習の時間について、計画・実施・振り返りなどについて考えた。	100	0	0	0
	2 自分自身の学習活動について、計画・実施・振り返りなどについて考えた。	55.6	44.4	0	0
	3 総合的な学習の時間について、計画・実施・振り返りなどについて考えた。	44.4	55.6	0	0
	4 総合的な学習の時間について、計画・実施・振り返りなどについて考えた。	11.1	77.8	11.1	0
(2)学習指導の充実	5 ロードマップに基づいた学力向上対策が実施されたか。	62.5	37.5	0	0
	6 ゴールの設定をイメージして、授業を行ったか。	75	25	0	0
	7 授業計画や教材準備等の充実が図られたか。	82.5	37.5	0	0
	8 学習指導や学習評価についての取組ができたか。	87.5	12.5	0	0
	9 家庭学習・学習指導についての取組ができたか。	57.1	42.9	0	0
	10 学習指導の充実が図られたか。	28.6	71.4	0	0
	11 学習指導の充実が図られたか。	71.4	28.6	0	0
	12 学力向上に向けた取組(学習指導)の取組ができたか。	71.4	28.6	0	0
(3)生徒指導の充実	13 学習指導を推進し、授業の質が向上したか。	42.9	42.9	14.3	0
	14 一人ひとりの学習態度の向上が図られたか。	37.5	50	12.5	0
	15 生徒指導について、具体的な取組ができたか。	100	0	0	0
	16 特別支援教育で、児童生徒のニーズに応じた支援が図られたか。	82.5	25	12.5	0
	17 学習、こたばらについて指導ができたか。	75	25	0	0
	18 学習指導ができたか。	50	50	0	0
	19 学習指導の取組ができたか。	71.4	28.6	0	0
	20 学習指導の取組ができたか。	100	0	0	0
	21 学習指導について、学習指導の取組ができたか。	71.4	28.6	0	0
	22 学習指導について、学習指導の取組ができたか。	100	0	0	0
(4)家庭地域との協働	23 学習指導への取組(学習指導)の取組ができたか。	88.9	11.1	0	0
	24 教職員は、地域の行事等に積極的に参加し、地域からの意見を聞き入れることができるようになったか。	33.3	66.7	0	0
	25 学習指導の取組(学習指導)の取組ができたか。	50	50	0	0
	26 教職員は、互いに協力しながら授業の取組ができたか。	77.8	22.2	0	0
(5)その他(教員の職務満足)	27 教職員は、授業、学習指導の取組ができたか。	100	0	0	0
	28 教職員は、生徒指導に対する取組ができたか。	88.9	11.1	0	0
	29 教職員は、学力向上に向けた取組ができたか。	55.6	44.4	0	0

※1学期に比べて評価項目のうち、Bが評価項目以上になった。特に(4)家庭地域との協働(3)教員の職務満足は十分または高くなっていると教職員はとらえている。家庭地域との連携関係ができてこそ、児童生徒の成長が促されるので、今後も連携をさらに図るよう努めていく。
※大まかに向上したのは学力向上に向けた取組であった。マラソン練習やなわとび大会に向けて、目標をもと、生徒でマラソン練習やなわとび練習を行い、体力や技能の向上を図ることができた。今後は、年間を通して、常に体力向上に取り組んでいく体制を整える必要がある。
※29では、一部の教職員で動くのではなく、全教職員がさらに働き方を意識し、業務の効率化に努めていく。

これらのアンケートの結果を基に、3学期の取組を進めていきます。ご理解ご協力を宜しくお願いいたします。